

# 磐城時報

福島縣石城郡平町新屋町十四  
印刷 福島縣石城郡平町新屋町十四  
編輯 福島縣石城郡平町新屋町十四  
發行 福島縣石城郡平町新屋町十四  
電話 石城郡平町新屋町十四  
一、部金貳拾圓、一ヶ月金拾圓、三ヶ月金貳拾圓、半年金貳拾圓、一年金貳拾圓、廣告料一行十四字、詰金五拾圓、日刊(日曜、祭日)休刊

## 石城地方の米價 一駄十三圓に慘落 投賣防止の宣傳も 歳末不況の折柄無効

石城地方の米相場は過般高値氣司法大臣より記念品に表彰状を配らあつて一時は十一月十日前迄へ表彰された氏は明治四十年後の最低一駄四等十二圓八十錢本縣看守拜命、爾來今日まで二に比すると一圓一圓五六十錢高十五年間動続し既に數回表彰されたが、昨今はまた下り坂となり九日平町における現在の相場は四等一駄十三圓六十錢であつた。

近々一ヶ月以内に一俵で七八十錢も高くなり今度は反對に七八十錢も暴落する等の急變動を齎した原因は要するに「政府の米買上げ」説にあるもので農家としては何時買上げるか先の知れないものを今更賣惜しみでもあるまいから決算期を控へたる今日幾らでも賣つた方がいゝと云ふ手放したため一時買上げ説で高値を示したものが忽ち下向きとなり再び十二圓臺から十三圓臺を往來するに至つた。

## 錦の強盜殺人 事實愈々ぐらづく 被告の祖父半亂となり 取調中縊死を企つ

石城郡錦村大字中田助川春治(等)の關係なきこと、預金通帳を(一七)板名に關する殺人強盜擄奪したことも全然虚偽であること、女暴行事件は既報の如く第一回と等證人の申立によつて明かに公判廷にて被告春治が豫審廷、なり檢事、豫審廷の申立事實は檢事、警察の取調陳述を全部翻テラつき初め警察の取調も幾分したので平支部では八日、九日覺束ない点も生じて來たので事

判事、武田檢事、眞木、永野兩、尙被告及び證人金成茂雄は辯護士等とともに再實地檢證を警察の取調があまり酷いので行つた、兩日は證人として植田あることないこと申立てたとい

署安田刑事、齋藤巡查部長、助つてゐるので事件解決は相當む川仲吉、金成茂雄、坂本カツ、つかしなる模様である。尙ほ

務所勤務大津賀保氏は十日渡邊の證據中ゴム底足袋は犯行と何告の祖父助川仲吉を證人として

取調たる際仲吉は警察並に裁判ると屋外に飛出しかつて縊死所があつたといふことをある様せんとしたのを武田檢事、永野にして私の孫を殺人犯人にする眞木兩辯護士等がなだめる等芝とは甚だ遺憾であるから自殺す居もごきの實地檢證であつた。

## 年末から年始にかけて ヤケ糞半分の宴會で 相當賑はふだらう 商店街は淋しい

師走に入つてからの平郡地方は掛の人達も相當多いから反つて淡いながらも一脈の活氣漂つて去年あたりよりはよいかも知れないと取らぬ狸の皮算用をして例年通り平町商店街には大賣出しの向もある程で他所で見られる程冷たい赤井風に煽られてバタバタと異様なリズムを奏でゐるものこの頃ならでは見られない特有の情景現在の處では聯合大賣出しの計劃もないやうで本町通り、田町大通り田町大通り

は二、三年前迄の歳末氣分は全く見られないがそれでも年の瀬が詰るに従つて個人々々に思ひの裝飾で客を命ばうとする計劃やら準備が進められてゐるから不景氣時代にふさはしい歳末情景が現出するだらう。一步花街に足を踏み入れると緊縮の傷手が一番大きいと言はれてゐるだけに昨今は全く文字通り火の消えたやうな淋しさへんことも

シヤンとも響かばこそお座着の藝妓さへも見られないと言ふ慘めさこの分では年の瀬はどんな風になるだらうと人の事でも案じられるが其處は其れ年末賣興のおこぼれや忘年會、新年會(舊假名)方に九日午後十時半頃及渡一尺余錠のやうな兇器を携へた三十三歳位の勞働者風の男が突然侵入し折柄主人長壽は

不在中に  
妻を脅迫  
石城郡好間村岡村會議員鈴木長(假名)方に九日午後十時半頃及渡一尺余錠のやうな兇器を携へた三十三歳位の勞働者風の男が突然侵入し折柄主人長壽は不在で留守をしてゐた妻かつ

慈善給與  
相馬郡原町では不景氣の極度に於ける昨今(七七)は同日死亡初發以來患者廿四名なほ續發延する模様。中であるが、相當多數に上る模様である。

門馬氏の記念寄贈  
相馬郡原町中央部の大部分は今から十年前火災にかつたその際同町呉服店商門馬直直記氏宅も罹災し其後バラック建にて營業中であつたが、此程鐵筋コンクリート本建築も竣工するのでこれが記念として原町消防組にガソリンポンプ一臺並びに二百余名のハツピを新調寄附した

不服で控訴  
平町二丁目子自動車鈴木眞治(二四)は去る十月十日神谷村大字塩地内野菜を滿載した荷車に追寄し神谷村大字下神谷須藤(五九)外四名に重傷を負はせ平區裁判所で審理中の處去る七日罰金八十圓と處せられたが眞治は之に不服であるとして控訴する事になつたので平區裁判所では十一日武田檢事等現場の再實地檢證を行つた。

告發さる  
石城郡平町南町芹澤正忠雇自動車運轉手松崎正明(二六)は去る一日午前十一時石城郡上小川村縣道を客四名を乗せて進行中菊地喜市所有の乗合自動車停止して居るのをさけ運轉せんとし

原町火防映畫  
原町警察署では火災期に向つたのでこれが豫防のため左記日割を以て火災豫防活動映畫會を開催する事に決定日割左の如し、十一日原町、十二日高平、十三日太田、十四日大甕、十五日小高、十六日金房、十七日福浦。

爲子(二二)立町岡田の女子(四七)も發病小學校一年生末羽信(七七)は同日死亡初發以來患者廿四名なほ續發延する模様。

罰金八十圓

不服で控訴

告發さる

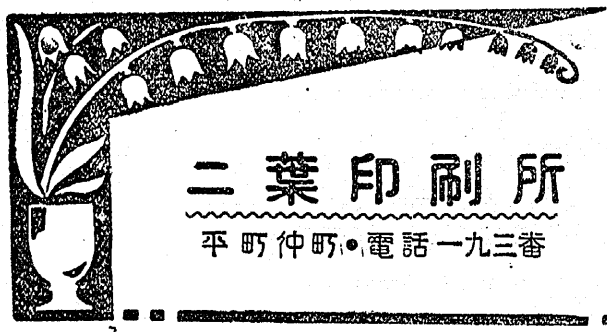
不在中に

妻を脅迫

慈善給與

門馬氏の記念寄贈

不服で控訴



**二葉印刷所**  
平町仲町・電話一九三番

**胃腸** 専門科  
腸胃性 腸病 十二指腸 腸虫病  
松村 胃腸科 院  
平野町 電話(七〇一)

**梅毒** 専門科  
淋病 婦人病 皮膚病  
院 醫學科  
平野町 電話(七〇一)

佛國マルソー會社元詰  
**生葡萄酒**  
マルソー・フランク・白 1.10  
マルソー・ルー・ジ・赤  
良品にして安價賣行飛ぶが如し  
**西村屋藥局**

**平看護婦會**  
會長 清野キヨ  
平町宇南町 電話三〇七番

看護婦派出の需めに應じます

**靴** 前例になき大破額  
最低價の... 赤正札付き大賣出し  
定評有る大塚の自製靴  
**ピツクリ** する程の... 赤札  
店内陳列御自由御覽下され  
御買ひ上げを...  
大塚支店 製靴部  
電話七七番

本日全部狂言替り  
大入満員御禮申上候  
1 喜劇男 打二場  
尾上菊五郎丈之振付  
2 大たんまり  
3 社會劇 越後獅子二場  
4 大レビユ 八景  
5 喜劇 心の脱線二場  
尾上菊五郎丈の指導  
**關取千両職**  
猪名川 中野野  
おとわ 中野野  
鐵ヶ嶽 中野野  
子 子  
名狂言が出ました

同一店賣販聞新各町平 援後  
**館樂聚** 場開時五後午日毎

**緊縮時代** 實質本位 精撰食料  
薄利多賣 多量購買  
尖端宴會 圓會 五品子  
半圓會 三品子  
丸昌軒 惣菜部開設  
ホール 一週年紀念出前  
カレイライス、一〇〇コロツケ、一〇〇  
ハヤスライス、一〇〇魚フライ、一〇〇  
チキンライス、一五カツレツ、一五  
丸昌軒 電話四三九

**吉田眼科病院**  
平町紺屋町  
電話六八番

**學生外套特賣**  
酷寒、強雨にも耐く生地、  
型、仕立100パーセント  
黒ラシャ外套の特價提供  
中學用(極上) 8,500  
小學用(極上) 5,500  
全部頭巾付  
なかや洋服店  
平二 電203

**外科** 一般外科 内臓外科  
性病科 X光線科  
入院隨意(自炊の便あり)  
元赤心堂病院跡  
**安齊外科醫院**  
電話四七五

**度量衡計量器**  
**吸入酸素器**  
關内藥局  
電話四〇番

**スポン**  
錠ニピロクモヘンホツス  
圖三價定酒ホツス  
圖二價定酒ホツス  
店理代  
角目丁五町平  
局藥邊野山

内科 小兒科 (入院應需)  
**藤沼醫院**  
平町紺屋町  
電話平園五〇七番

ろくまく炎特效藥  
**秘方助膜湯** 一週間分 貳圓  
家傳の方劑にして「ろくまく炎」に奇効あり、下熱、鎮痛、消炎、利尿、強壯等の作用顯著にして醫藥併用等に副作用なく、自宅治療劑として最も適當なり。  
特約店 平町四丁目 小野藥店 植田町 松本藥店  
同三丁目 宇佐美藥店 湯本町 岩瀬藥店  
製劑所 茨城縣下孫 健生堂醫院製劑部

家傳秘法 **腫物湯** のんで効く  
はれ物の妙藥  
主一 面癩 二 乳の腫れ 三 指のはれ 四 淋巴腺の腫れ  
効一 等よし  
◎ 特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き痕を殘さず美容上最適の治療劑なり  
定價 五十錢、七十錢、一圓十錢、一圓五十錢  
特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店  
平町三丁目 宇佐美藥店 植田町 松本藥店  
湯本町 岩瀬藥店 富岡町 莊野藥店  
腫物湯製劑所 茨城縣下孫 磯野醫院製劑部